

平成30年度
シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(前期課程)

教科	外国語	学年	2	年	時間数	105	時間
----	-----	----	---	---	-----	-----	----

教科書名	TOTAL ENGLISH 2	出版社名	学校図書
------	-----------------	------	------

学期	月	指導計画		評価の観点				授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等	
		単元	内容	関	表	理	知		
一 学 期	4	Pre-Lesson	・be動詞の過去形	◎	○	○		授業の概要 1年生の学習事項を復習するとともに、不定詞・動名詞・比較などの重要文法事項を学習し、「聞く・話す・読む・書く」能力が身に付くよう学習していきます。	
		Spring Vacation	・S+V(動詞以外)+C(形容詞)	◎	○	○			
		Lesson 1 A Practice at a Sumo Stable	・スピーチを通して、1年で学習した基礎事項の確認 ・過去にしたことについて質問したり答えたりする ・相模などを取り上げ、日本文化と世界の異なる文化との関わりについて考える			◎	○		
		中間考査(5/15～5/16)			○	◎	○		
	5	Word Tree 家族・親類/辞書を使ってみよう	・家族や親類関係を表す語彙 ・英和辞典の基本的な使い方	○	◎		○		
		Lesson 2 Gestures	・過去進行形 ・複文(接続詞when)			○	◎		
		Chapter 1 Project 日記を書こう	・S+V+O(that節) ・There +be動詞 ・日記の書き方	○	◎	○			
		期末考査3年(6/27～7/3) 期末考査1・2年(6/28～7/3)			○	◎	○		
	6	Lesson 3 Flight to the U.K.	・未来表現 ・海外旅行に関する知識	○	◎	○			学習の到達目標 ・過去のbe動詞やSVCの文、there is/are～の構文を用い、日記を書くことができる。 ・自分の町の名所や食文化、行事などについて理解を深め、辞書などを活用し、紹介する文を書くことができる。 ・比較級や最上級、同等表現などを用いて、大切な物を紹介するスピーチができる。 ・不定詞や動名詞、SV00の文を用いて、将来の夢についてのスピーチができる。 ・未来表現や助動詞表現を用いてスキットを作ったり、演じることができる。
		Word Tree 天気	・天候や寒暖に関する表現	○	◎	○			
		夏季休業日(7/21～8/26)							
		Lesson 4 Hiro in the U.K.	・助動詞 ・食事、買い物、旅行の場面に応じた会話 ・イギリスの料理やロンドンの地下鉄に関する知識		○	○	◎		
7	Talking Time 道案内	・道案内の場面特有の表現	◎	○	○				
	Chapter 2 Project 旅行の計画を立てよう	・スピーチを聞いて質問したり、応答したりする	○	◎	○				
	Reading 1 English for International	・説明文を読み、「読むこと」に慣れ親しむ		◎	○	○			
	中間考査(10/9～10/10)			○	◎	○			
8	Lesson 5 Career Experience	・to不定詞(名詞・副詞・形容詞用法)の文構造の理解	○	○		◎	評価の観点 コミュニケーションへの関心・意欲・態度 コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしている。		
	Action! こんな気持ちになったわけ	・to不定詞の副詞用法	◎	○	○				
	Lesson 6 The 3Rs in Germany and Japan	・環境問題について、日本とドイツの取組の社会的意義を理解する ・動名詞 ・S+V+O+O ・疑問詞why	○	◎	○				
	Talking Time 電話でおしゃべり	・電話での応答	◎	○	○				
9	Chapter 3 Project 将来の夢	・自分の将来の夢について、5～7語の文章にまとめ、口頭発表する	◎	○	○			外国語表現の能力 外国語で話したり書いたりして、自分の考えなどを表現している。	
	期末考査3年(11/28～12/4) 期末考査1・2年(11/29～12/4)			○	◎	○			
	Reading 2 Red Demon and Blue Damon	・300語程度の物語を読んで、概要を把握する ・once upon a time, one day, thenなど時間の経過を正しく読み取る			○	◎			
	冬季休業日(12/21～1/6)								
10	Lesson 7 World Heritage Sites	・同等表現、副詞の比較級と最上級 ・複文(接続詞 if)		○	○	◎			外国語理解の能力 外国語を聞いたり読んだりして、話し手や書き手の意向などを理解している。
	Lesson 8 Manga, Anime and Movies	・日本のマンガやアニメが世界に与える影響を知り、日本文化への理解を深める		○	○	◎			
	Word Tree 病気・けが	・体調不良を示す表現や不調を訴える特有の表現を理解する	○	◎	○				
	Talking Time 体調を尋ねる		○	◎	○				
11	Chapter 4 Project 私の宝物	・Show & Tell	◎	○	○		言語や文化についての知識・理解 外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある文化などを理解している。		
	学年末考査3年(2/22～2/28) 学年末考査1・2年(2/25～2/28)			○	◎	○			
	Reading 3 Mother Teresa	・350語程度の伝記を読んで、概要を把握する	○	○	◎				
	Book 2 Project 観光パンフレットを作ろう	・地域の名所や名産品について理解を深め、紹介する文を作る	○	○	◎				
12			○	○	◎			評価方法 学習の状況は、「関心・意欲・態度」、「外国語表現の能力」、「外国語理解の能力」、「言語や文化についての知識・理解」の4つの観点で評価します。主に「出席」、「授業態度・取組方」、「定期考査」、「小テスト等」、「提出物(課題やノート)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。	
			○	○	◎				
			○	○	◎				
			○	○	◎				
三 学 期	1			○	○	◎			備考
				○	○	◎			
				○	○	◎			
				○	○	◎			

シ ラ バ ス 平成30年度

愛媛県立宇和島南中等教育学校(前期課程)

教科	外国語	学年	3	年	時間数	105	時間
----	-----	----	---	---	-----	-----	----

教科書名	TOTAL ENGLISH 3	出版社名	学校図書
------	-----------------	------	------

学期	月	指導計画		評価の観点				授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等	
		単元	内容	関	表	理	知		
一 学 期	4	Pre-Lesson	・クラス内で朝食の摂取状況を調査し、結果を報告する	○	◎	○		授業の概要 1・2年生の学習事項を復習するとともに、比較・現在完了・態・不定詞・動名詞などの重要文法事項を学習し、「聞く・話す・読む・書く」能力が身に付くよう学習していきます。 学習の到達目標 ・call A+Bや受動態の文を用いて、日本の伝統文化について、簡単な紹介文が書ける。 ・現在完了形を用いて、世界の人々に英語でインタビューができる。 ・分詞や関係代名詞を用いて、大切な人や尊敬する人について、まとまった文章が書ける。 ・ディスカッションで自分の意見が言える。 ・3年間で習った表現を使って、自分の人生について過去から現在、未来まで書ける。	
		Do You Eat Breakfast?		◎	○				
		Lesson 1 Report for Our School Trip	・S+V+O+C(名詞) ・受動態 ・付加疑問文	○	◎	○			
		Action! Do You Know How To...?	・S+V+O(howなど+to不定詞) ・受動態 ・付加疑問文	◎	○	○			
	5	中間考査(5/15～5/16)			○	◎	○		
		Word Tree Scenery	・風景を描写する表現を知る		◎	○			
		Chapter 1 Project 日本の伝統文化を紹介	・伝統文化を紹介する文章を書いて発表する	○		◎	○		
	6	Lesson 2 Junior High School Club Life	・ミクがバスケットボール部の最後の試合を終え、部活動の思い出を日記に書く		◎	○	○		
		Talking Time Shopping	・サイズ違いや色違い、値段や包装に関する買ひの会話をする	○	◎	○			
		期末考査3年(6/27～7/3) 期末考査1・2年(6/28～7/3)			○	◎	○		
	7	Lesson 3 E-mails from Alaska and India	・アラスカでホエールウォッチングをするベンと、インドで異文化体験をするミクがそれぞれの体験や感想をメールにつづる ・現在完了(継続、経験) ・It +is + ~(for)+to不定詞	○	◎	○			
		夏季休業日(7/21～8/26)							
Chapter 2 Project インタビューをしよう		・外国人の先生にインタビューをして、結果を報告する	○	◎	○				
二 学 期	9	Reading 1 Energy and the Environment	・毎日の生活に欠かすことのできないエネルギーと環境について考える	○	◎	○		評価の観点 関心・意欲・態度 コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしている。	
		Lesson 4	・ヒマラヤの王国ブータンで農業指導を行った西岡京治の活動を紹介しながら、ボランティアと国際協力についてミクがスピーチをする	○	◎	○			
	Speech - A Man's Life in Bhutan	・現在分詞の後置修飾 ・過去分詞の後置修飾 ・S+V(ask,tell など)+O+to不定詞		◎	○	○			
	中間考査(10/9～10/10)			○	◎	○			
	Lesson 5	・ステイービー・ワンダーの生い立ちと業績、彼の歌に込められたメッセージを紹介する	○	◎					
11	Stevie Wonder - The Power of Music	・関係代名詞(主格のwho,which,that)	◎	○	○		外国語表現の能力 外国語で話したり書いたりして、自分の考えなどを表現している。		
	Talking Time On the Phone	・相手が不在の時の電話での会話をする	○	◎	○				
	Lesson 6 Interesting Languages	・日本語と英語の会話表現の違いを知る。 ・関係代名詞(目的格のwhich,that) ・接触節(関係代名詞の省略)	○	◎	○				
12	期末考査3年(11/28～12/4) 期末考査1・2年(11/29～12/4)			○	◎	○	外国語理解の能力 外国語を聞いたり読んだりして、話し手や書き手の意向などを理解している。		
	Chapter 3 Project	・自分が尊敬する人を紹介するスピーチをする	○	◎	○				
	尊敬する人について書いてみよう			◎	○	○			
三 学 期	1	冬季休業日(12/21～1/6)					言語や文化についての知識・理解 外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある文化などを理解している。		
		Lesson 7 The Diary of Anne Frank	・アンネ・フランクがアムステルダムの隠れ家で生活したときの日記の一部 ・S+V+O(whatなどで始まる節)	○	◎	○			
	Talking Time Asking the Way	・電車をを使って移動する際の道案内の会話をする	◎	○	○				
	Chapter 4 Project 自分の意見を言おう	・賛成/反対やその理由など、意見を述べ合う		◎	○	○		評価方法 学習の状況は「関心・意欲・態度」、「表現の能力」、「理解の能力」、「知識・理解」の4つの観点で評価します。具体的には、おもに「出席」、「授業態度・取り組み方」、「定期考査」、「小テスト等」、「提出物(レポートやノート)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。	
	学年末考査3年(2/22～2/28) 学年末考査1・2年(2/25～2/28)			○	◎	○			
	Reading 2 Fly Away Home	・親鳥に置き去りにされた16羽のカナダガンをつれて500マイルの渡りに出た父娘の物語		○	◎	○			
映画「グース」より			○	◎	○				
3	Book 3 Project 私の人生	・過去・現在・未来の自分について書く	○	◎			備考		

シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(前期課程)

教科	グローバル・スキル Basic	学年	3	年	時間数	35 時間
----	-----------------	----	---	---	-----	-------

教科書名	グローバル・スキル Basic	出版社名	愛媛県立宇和島南中等教育学校
------	-----------------	------	----------------

学期	月	指導計画		評価の観点				授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単元	内容	関	伝	書		
一学期	4	導入	ALTIに地元の紹介をする。また、地元のアピールポイントを伝えあう。	◎	○			<p style="text-align: center;">授業の概要</p> 1、2年生の学習事項を復習するとともに、比較・現在完了・態・不定詞・動名詞などの重要文法事項を学習し、「聞く・話す・読む・書く」能力が身に付くよう学習していきます。
		S+V+O+C	S+V+O+C(名詞)		○	◎		
		受動態	受動態		○	◎		
		付加疑問文	付加疑問文		○	◎		
	5	日本の伝統文化	日本の文化を紹介する文章を書いて発表する	◎	○			
		中間考査(5/15～5/16)		◎	○			
		買い物での会話①	サイズ違いや色違い、値段や包装に関する買い物の会話	○	◎			
	6	インタビュー	班に分かれてインタビューを実施し、報告する。	◎	○			
				○	◎			
				◎	○			
	7	期末考査3年(6/27～7/3) 期末考査1・2年(6/28～7/3)		◎	○			
		現在完了形	現在完了形(完了、継続、経験)		○	◎		
				◎	○			
夏季	8	夏季休業日(7/21～8/26)						
	9	ディスカッション①	自分の意見を伝えあう。	◎	○			
分詞		現在分詞、過去分詞の後置修飾	○	◎				
				◎	○			
二学期	10	中間考査(10/9～10/10)		◎	○		<p style="text-align: center;">評価の観点</p> 関心・意欲・態度 コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしている。	
		S+V+O+不定詞	S+V(ask, tell など)+O+不定詞		◎	○		
	11	関係代名詞(主格、目的格、関係代名詞の省略)	物売る側の表現を学ぶ。		◎	○		<p style="text-align: center;">外国語を聴く・伝える能力</p> 外国語で話したり、書いたりして、自分の考えなどを表現している。
		買い物での会話②		○	◎			
	S+V+O+C	S+V+O+C(形容詞)		○	◎			
12	期末考査3年(11/28～12/4) 期末考査1・2年(11/29～12/4)		◎	○		<p style="text-align: center;">外国語を読む・書く能力</p> 外国語を聞いたり、読んだりして、話し手や書き手の意向などを理解している。		
	ディスカッション②	自分の意見を伝え、相手の意見を聞き取る。		◎	○			
			◎	○				
冬季	1	冬季休業日(12/21～1/6)						
	三学期	S+V+O	S+V+O(whatなどで始まる節)	○	◎		<p style="text-align: center;">評価方法</p> 学習の状況は、「関心・意欲・態度」、「外国語を聴く・伝える能力」、「外国語を読む・書く能力」の3つの観点で評価します。具体的には、おもに「出席」、「学習態度・取り組み方」、「小テスト等」提出物(レポートやノート)、「パフォーマンス」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点別に評価した各学期の成績の平均とし、3段階法で評価します。	
道案内		電車を使って移動する際の道案内の会話	○	◎				
ディスカッション③		ミニディベートに挑戦する。	◎	○				
2	学年末考査3年(2/22～2/28) 学年末考査1・2年(2/25～2/28)		◎	○		<p style="text-align: center;">備考</p>		
	買い物での会話③	スキットを作る。 物の売買のやりとりをする。	○	◎				
			◎	○				

平成30年度
シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程)

教科	外国語	科目	コミュニケーション 英語 I	学年	4 年	類型	共通	単位数	2	単位
----	-----	----	-------------------	----	-----	----	----	-----	---	----

教科書名	PRO-VISION English Communication I NEW EDITION	出版社名	桐原書店
------	--	------	------

学期	月	指 導 計 画		評 価 の 観 点				授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単 元	内 容	関	表	理	知	
一 学 期	4	Lesson 1 The Power of Vision and Hard Work	・山中伸弥博士がノーベル賞を受賞するに至った研究について読んでみよう。 ・単純形と進行形 ・未来表現 ・動詞+wh節/whether節	◎	○	○	○	授業の概要 様々な話題に関する英文を読んで、情報や書き手の意向などを理解したり、概要や要点をとらえることを目指します。また、聞いたり読んだりして得た情報や自分の考えについて、話し合ったり意見の交換をしたりすることを目指し、英語を聞いて、情報や話し手の意向などを理解したり、概要や要点を捉えることができるようにします。また、自分の考えを英語で表現できるようにします。
		Lesson 2 Oh Bento! 中間考査(5/15～5/18)	・お弁当の話しを通して、和食の伝統や歴史に触れてみよう。 ・現在完了形 過去完了 ・現在完了進行形	◎	○	○	○	
	6	Lesson 3 The Sky's Your Only Limit	・女子マラソンがオリンピックの正式競技になるに至った経緯について読んでみよう。 ・助動詞 ・疑問詞+to do ・名詞+主語+動詞(関係代名詞の省略)	◎	○	○	○	
		期末考査(6/27～7/3)		○	○	◎	○	
	7	Lesson 4 Beavers, Engineers of the Forest	・ビーバーが森の生態系にとって重要な役割を果たしていることを知ろう。 ・受動態(be+done) ・さまざまな受動態	○	○	○	○	
		夏季休業日(7/21～8/26)	・関係代名詞のwhat					
	二 学 期	9	Lesson 5 Chocolate: A Story of Dark and Light	・世界中の人々に愛されるチョコレートにまつわる英文を読んでみよう。 ・不定詞(to+原形動詞～) ・形式目的語 it ・動詞+目的語+to 不定詞～	◎	○	○	
Lesson 6 The Power of Music to Change Your Lives			・ベネズエラの若き音楽家たちの情熱の源は何なのかを学びましょう。	◎	○	○	○	
中間考査5年(10/2～10/5) 中間考査4・6年(10/9～10/12)			○	○	○	○		
11		Lesson 7 Talking Plants	・使役の構文 ・動名詞(doing) ・植物の織りなすコミュニケーションの世界をのぞいてみましょう。 ・分詞構文 ・分詞の形容詞的用法 ・知覚動詞+目的語+原形(現在分詞)	◎	○	○	○	
		期末考査(11/28～12/4)		○	○	◎	○	
12	Lesson 8 One Pen Can Change the World	・教育の必要性を訴えるマララ・ユスフザイさんの声に耳を傾けてみましょう。 ・関係代名詞	◎	○	○	○		
	冬季休業日(12/21～1/6)	・関係副詞						
三 学 期	1	Lesson 9 Snow Crystals	・比較表現① ・雪の結晶の不思議に迫ってみましょう。 ・関係代名詞の非制限用法 ・It is ... that(who)～(強調構文) ・比較表現②	◎	○	○	○	
		Lesson 10 The Secrets of the Iceman	・氷河の中で見つかったアイスマンが時空を越えて語る物語を読みましょう。 ・仮定法過去 ・仮定法過去完了	◎	○	○	○	
	3	Reading 1 The Night Train at Deoli	・さまざまな仮定法表現 ・同格のthat	◎	○	○	○	
		Reading 2 The Immortal Bard	・インド旅行中に青年が体験する不思議な出会いについて読んでみよう。	◎	○	○	○	

シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程)

教科	グローバルスキル	科目	グローバルスキルⅠ	学年	4 年	類型	共通	単位数	1 単位
----	----------	----	-----------	----	-----	----	----	-----	------

教科書名	グローバルスキル	出版社名	宇和島南中等教育学校
------	----------	------	------------

学期	月	指 導 計 画		評 価 の 観 点				授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単 元	内 容	関	表	理	知	
一 学 期	4	英語によるスピーチ	テーマの決定	◎			○	<p style="text-align: center;">授 業 の 概 要</p> スピーチ・プレゼンテーション・ディベート等の方法を、日本語に加え英語を交え体験的に学ぶことで、コミュニケーション力を高めます。英語の実践的運用能力を育成する活動や、コミュニケーション力・知識・語学力・思考力を統合して育成する活動を行います。
			テーマについての調べ学習		◎	○		
	スピーチを書く		◎	○				
	5	中間考査(5/15～5/18)		○	◎	○		
	6	発表のしかた 発表練習 発表会	発表のしかた	◎		○		
			発表練習	◎		○		
			発表会	◎		○		
7	期末考査(6/27～7/3)		○	◎	○	<p style="text-align: center;">学 習 の 到 達 目 標</p> ・積極的に英語でコミュニケーションを図ることができる。 ・英語の実践的運用能力を身に付けることができる。 ・コミュニケーション力・知識・語学力・思考力を統合して身に付けることができる。		
プレゼンテーション	テーマについての調べ学習	◎	○		◎			
夏 季	8	夏季休業日(7/21～8/26)						
二 学 期	9	英文作成	発表のしかた	◎		○		
			発表のしかた	○	◎			
	10	中間考査5年(10/2～10/5)		○		◎	<p style="text-align: center;">評 価 の 観 点</p> コミュニケーションへの関心・意欲・態度 コミュニケーションに関心を持ち、積極的に活動して、コミュニケーションを図ろうとしている。	
	中間考査4・6年(10/9～10/12)		◎	○				
	11	発表練習 発表会	発表練習	◎		○		
			発表会	◎		○		
			GTECについて	事前学習および受験	○	○	◎	
12	期末考査(11/28～12/4)		○	○	◎	<p style="text-align: center;">外 国 語 理 解 の 能 力</p> 場面に応じて、適切に言語を運用し、自分の気持ちや考えを適切に伝えている。		
振り返り		○		◎				
冬 季	12	冬季休業日(12/21～1/6)						
三 学 期	1	ディベート	テーマについての調べ学習	◎		○		
			役割分担		○	◎		
	2	試合のしかた 試合の練習	◎		○			
	3	学年末考査4・5年(2/22～2/28)		○	◎			
	試合	試合	○	○	◎			
振り返り		○		◎				
							<p style="text-align: center;">評 価 方 法</p> 「関心・意欲・態度」、「外国語表現の能力」、「外国語理解の能力」、「知識・理解」の4つの観点で評価します。主に、授業への取組、定期考査、提出物により評価します。学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。	
							<p style="text-align: center;">備 考</p>	

平成30年度
シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程)

教科	外国語	科目	英語表現 I	学年	4 年	類型	共通	単位数	2	単位
----	-----	----	--------	----	-----	----	----	-----	---	----

教科書名	CROWN English Expression I New Edition	出版社名	三省堂
------	--	------	-----

学期	月	指導計画		評価の観点				授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等	
		単元	内容	関	表	理	知		
一 学 期	4	Lesson 1 フィンランド	時制		◎	○	○	<p>授業の概要</p> <p>情報や考えなどを理解したり伝えたりすることを実践するように具体的な言語の使用場面を設定して言語活動を行います。発表の仕方や発表のために必要な表現などを学習し実際に活用します。聞いたり読んだりした内容について、そこに示されている意見を他の意見と比較して共通点や相違点を整理したり、自分の考えをまとめたりします。</p> <p>学習の到達目標</p> <p>・英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする。 ・事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝えることができる。 ・具体的には、基礎的な単語、熟語、構文を学習してその定着を図り、それらを運用できる。</p>	
		Express Yourself A School in New Zealand	分類・列挙	◎	○	○			
	5	Lesson 2 2020年東京オリンピック	助動詞		◎	○	○		
		中間考査(5/15～5/18)			◎	○	◎		
	6	Express Yourself Nishikori Kei	追加	◎	○				
		Lesson 3 広重	受動態		◎	○	○		
	7	Express Yourself Cool Japan	例証	◎	○				
		期末考査(6/27～7/3)				○	◎		
		Lesson 4 シロクマを教え!	不定詞			◎	○		
	二 学 期	8	夏季休業日(7/21～8/26)						
			Express Yourself Eco-friendly School	要約	◎	○			
		9	Lesson 5 国境なき医師団	動名詞		◎	○		○
Express Yourself World Heritage Sites			結論	○	◎				
10		中間考査5年(10/2～10/5)			○	◎			
		中間考査4・6年(10/9～10/12)				◎	○		
		Lesson 6 ロゼッタストーン	分詞			○	◎		
11		Express Yourself Cultural Stereotypes	時間的順序	◎	○				
		文法のまとめ ①問題編	不定詞・動名詞・分詞			○	◎		
		文法のまとめ ②解説編	動詞・名詞・形容詞・副詞			○	◎		
12		Lesson 7 ずばる望遠鏡	比較		◎	○	○		
		期末考査(11/28～12/4)				○	◎		
	Express Yourself Mars	結果	○	◎					
三 学 期	1	冬季休業日(12/21～1/6)					<p>外国語表現の能力</p> <p>外国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。</p> <p>外国語理解の能力</p> <p>外国語で聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。</p> <p>言語や文化についての知識・理解</p> <p>外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある文化などを理解している。</p> <p>評価方法</p> <p>学習の状況は、「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」「外国語表現」「外国語理解」「言語や文化についての知識・理解」の4つの観点で評価します。具体的には、おもに「出席」、「授業態度・取り組み方」、「定期考査」「提出物(レポートやノート)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。</p> <p>備考</p>		
		Lesson 8 神戸の鉄人28号	関係詞		◎	○		○	
	2	Express Yourself Antoni Gaudi	言い換え	◎	○				
		Lesson 9 中央リニア新幹線	仮定法		◎	○		○	
	3	学年末考査4・5年(2/22～2/28)			○	◎			
		Express Yourself Medical Technology	強意・驚き			○		◎	
		Lesson 10 沈黙の春	接続詞		◎	○		○	
			Express Yourself Hoshino Michio	対比・逆接	◎	○		○	

平成30年度
シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程)

教科	外国語	科目	コミュニケーション英語Ⅱ	学年	5 年	類型	スーパーグローバル文科系	単位数	3	単位
----	-----	----	--------------	----	-----	----	--------------	-----	---	----

教科書名	PRO-VISION English Communication II New Edition	出版社名	桐原書店
------	---	------	------

学期	月	指導計画		評価の観点				授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等	
		単元	内容	関	表	理	知		
一 学 期	4	Lesson 1 The Freedom to Be Yourself	過去の習慣 過去分詞で始まる分詞構文			○	◎	<p>授業の概要</p> <p>コミュニケーション英語Ⅰの内容をふまえ、読む・聞く・話す・書くの4技能をさらに向上させることを目指します。エッセイや評論といった新しいタイプの英文に取り組み、情報や考えなどについて、討論をして結論をまとめたり、まとまりのある英文を書いたりする活動をします。</p> <p>学習の到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 積極的に英語でコミュニケーションを図ることができる。 速読や精読など、目的に合った読み方ができる。 学んだことに基づき、話し合うなどしてまとめることができる。 学んだことに基づき、まとまりのある英文を書くことができる。 <p>評価の観点</p> <p>コミュニケーションへの関心・意欲・態度</p> <p>コミュニケーションに関心を持ち、積極的に活動して、コミュニケーションを図ろうとしている。</p> <p>外国語表現の能力</p> <p>外国語で話したり書いたりして、情報や考えを的確に表現している。</p> <p>外国語理解の能力</p> <p>外国語で聞いたり読んだりして、情報や考えを的確に理解している。</p> <p>言語や文化についての知識・理解</p> <p>言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある文化などを理解している。</p> <p>評価方法</p> <p>「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」、「外国語表現の能力」、「外国語理解の能力」、「言語や文化についての知識・理解」の4つの観点で評価します。主に、授業への取組、定期考査、提出物により評価します。学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。</p> <p>備 考</p>	
		Lesson 2 Are you Really a Sloth?	助動詞	○	◎				
	5	中間考査(5/15～5/18)					◎		○
		Lesson 3 Mount Fuji - The Eternal Mountain	完了形の分詞構文 無生物主語の構文 結果を表す不定詞			◎	○		
	6	Lesson 4 Handwriting in the Digital Age	倒置			○	◎		
		期末考査(6/27～7/3)					◎		○
	7	Lesson 5 Designed to Change the World	前置詞+関係代名詞 関係副詞の非制限用法 wh-ever		◎	○			
		Lesson 6 The First Olympic	挿入 with + 名詞 + ~			◎	○		
	8	Lesson 7 The Dark, Mysterious Universe Deep under	様々な不定詞			◎	○		
		Lesson 8 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○		
	9	Lesson 9 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎		
		Lesson 10 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○		
10	Lesson 11 The Dark, Mysterious Universe Deep under	様々な不定詞			◎	○			
	Lesson 12 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
11	Lesson 13 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
	Lesson 14 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
12	Lesson 15 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
	Lesson 16 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
13	Lesson 17 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
	Lesson 18 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
14	Lesson 19 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
	Lesson 20 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
15	Lesson 21 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
	Lesson 22 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
16	Lesson 23 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
	Lesson 24 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
17	Lesson 25 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
	Lesson 26 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
18	Lesson 27 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
	Lesson 28 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
19	Lesson 29 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
	Lesson 30 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
20	Lesson 31 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
	Lesson 32 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
21	Lesson 33 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
	Lesson 34 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
22	Lesson 35 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
	Lesson 36 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
23	Lesson 37 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
	Lesson 38 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
24	Lesson 39 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
	Lesson 40 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
25	Lesson 41 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
	Lesson 42 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
26	Lesson 43 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
	Lesson 44 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
27	Lesson 45 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
	Lesson 46 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
28	Lesson 47 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
	Lesson 48 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
29	Lesson 49 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
	Lesson 50 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
30	Lesson 51 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
	Lesson 52 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
31	Lesson 53 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
	Lesson 54 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
32	Lesson 55 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
	Lesson 56 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
33	Lesson 57 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
	Lesson 58 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
34	Lesson 59 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
	Lesson 60 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
35	Lesson 61 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
	Lesson 62 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
36	Lesson 63 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
	Lesson 64 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
37	Lesson 65 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
	Lesson 66 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
38	Lesson 67 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
	Lesson 68 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
39	Lesson 69 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
	Lesson 70 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
40	Lesson 71 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
	Lesson 72 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
41	Lesson 73 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
	Lesson 74 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
42	Lesson 75 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
	Lesson 76 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
43	Lesson 77 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
	Lesson 78 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
44	Lesson 79 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
	Lesson 80 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
45	Lesson 81 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
	Lesson 82 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
46	Lesson 83 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
	Lesson 84 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
47	Lesson 85 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
	Lesson 86 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
48	Lesson 87 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
	Lesson 88 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
49	Lesson 89 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
	Lesson 90 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
50	Lesson 91 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
	Lesson 92 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
51	Lesson 93 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
	Lesson 94 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
52	Lesson 95 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
	Lesson 96 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
53	Lesson 97 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
	Lesson 98 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
54	Lesson 99 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
	Lesson 100 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
55	Lesson 101 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
	Lesson 102 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
56	Lesson 103 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
	Lesson 104 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
57	Lesson 105 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
	Lesson 106 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
58	Lesson 107 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
	Lesson 108 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
59	Lesson 109 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
	Lesson 110 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
60	Lesson 111 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
	Lesson 112 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
61	Lesson 113 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
	Lesson 114 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
62	Lesson 115 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
	Lesson 116 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
63	Lesson 117 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
	Lesson 118 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
64	Lesson 119 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
	Lesson 120 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
65	Lesson 121 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
	Lesson 122 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
66	Lesson 123 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
	Lesson 124 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
67	Lesson 125 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
	Lesson 126 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
68	Lesson 127 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
	Lesson 128 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
69	Lesson 129 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
	Lesson 130 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
70	Lesson 131 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
	Lesson 132 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
71	Lesson 133 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
	Lesson 134 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
72	Lesson 135 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
	Lesson 136 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
73	Lesson 137 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
	Lesson 138 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
74	Lesson 139 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
	Lesson 140 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
75	Lesson 141 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
	Lesson 142 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
76	Lesson 143 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
	Lesson 144 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
77	Lesson 145 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
	Lesson 146 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
78	Lesson 147 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
	Lesson 148 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
79	Lesson 149 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
	Lesson 150 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
80	Lesson 151 Laughter is the Best Medicine	seemの表現 直接話法			○	◎			
	Lesson 152 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
81	Lesson 153 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎</				

平成30年度
シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程)

教科	外国語	科目	コミュニケーション英語Ⅱ	学年	5 年	類型	スーパーグローバル理科系	単位数	3	単位
----	-----	----	--------------	----	-----	----	--------------	-----	---	----

教科書名	PRO-VISION English Communication II New Edition	出版社名	桐原書店
------	---	------	------

学期	月	指導計画		評価の観点				授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等	
		単元	内容	関	表	理	知		
一 学 期	4	Lesson 1 The Freedom to Be Yourself	過去の習慣 過去分詞で始まる分詞構文			○	◎	<p>授業の概要</p> <p>コミュニケーション英語Ⅰの内容をふまえ、読む・聞く・話す・書くの4技能をさらに向上させることを目指します。エッセイや評論といった新しいタイプの英文に取り組み、情報や考えなどについて、討論をして結論をまとめたり、まとまりのある英文を書いたりする活動をします。</p> <p>学習の到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 積極的に英語でコミュニケーションを図ることができる。 速読や精読など、目的に合った読み方ができる。 学んだことに基づき、話し合うなどしてまとめることができる。 学んだことに基づき、まとまりのある英文を書くことができる。 <p>評価の観点</p> <p>コミュニケーションへの関心・意欲・態度</p> <p>コミュニケーションに関心を持ち、積極的に活動して、コミュニケーションを図ろうとしている。</p> <p>外国語表現の能力</p> <p>外国語で話したり書いたりして、情報や考えを的確に表現している。</p> <p>外国語理解の能力</p> <p>外国語で聞いたり読んだりして、情報や考えを的確に理解している。</p> <p>言語や文化についての知識・理解</p> <p>言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある文化などを理解している。</p> <p>評価方法</p> <p>「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」、「外国語表現の能力」、「外国語理解の能力」、「言語や文化についての知識・理解」の4つの観点で評価します。主に、授業への取組、定期考査、提出物により評価します。学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。</p> <p>備考</p>	
		Lesson 2 Are you Really a Sloth?	助動詞	○	◎				
	5	中間考査(5/15～5/18)					◎		○
		Lesson 3 Mount Fuji - The Eternal Mountain	完了形の分詞構文 無生物主語の構文 結果を表す不定詞			◎	○		
	6	Lesson 4 Handwriting in the Digital Age	倒置			○	◎		
		期末考査(6/27～7/3)					◎		○
	7	Lesson 5 Designed to Change the World	前置詞+関係代名詞 関係副詞の非制限用法 wh-ever		◎	○			
		Lesson 6 The First Olympic	挿入 with + 名詞 + ~			◎	○		
	8	Lesson 7 The Dark, Mysterious Universe Deep under	様々な不定詞			◎	○		
		Lesson 8 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○		
	9	Lesson 9 Laughter is the Best Medicine	副詞的表現 direct speech		◎	○			
		Lesson 10 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○		
10	Lesson 11 The Dark, Mysterious Universe Deep under	様々な不定詞			◎	○			
	Lesson 12 The Dark, Mysterious Universe Deep under	副詞的表現		◎	○				
11	Lesson 13 The Story of the Teddy Bear	省略 thereを用いた構文			◎	○			
	Lesson 14 Laughter is the Best Medicine	副詞的表現 direct speech			◎	○			
12	Lesson 15 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			
	Lesson 16 The Underground Reporters	suggestの表現 be + to不定詞			◎	○			

平成30年度
シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程)

教科	グローバルスキル	科目	グローバルスキルⅡ	学年	5 年	類型	スーパーグローバル文科系	単位数	1	単位
----	----------	----	-----------	----	-----	----	--------------	-----	---	----

教科書名	グローバルスキル	出版社名	宇和島南中等教育学校
------	----------	------	------------

学期	月	指 導 計 画		評価の観点				授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単 元	内 容	関	表	理	知	
一 学 期	4	英語によるスピーチ	テーマの決定	◎			○	授 業 の 概 要 スピーチ・プレゼンテーション・ディベート等の方法を、日本語に加え英語を交え体験的に学ぶことで、コミュニケーション力を高めます。英語の実践的運用能力を育成する活動や、コミュニケーション力・知識・語学力・思考力を統合して育成する活動を行います。
			テーマについての調べ学習		◎	○		
	スピーチを書く		◎	○				
	5	中間考査(5/15～5/18)		○	◎	○		
	6	発表のしかた 発表練習 発表会		◎		○		
				◎	○			
				◎	○			
7	期末考査(6/27～7/3)		○	◎	○	学 習 の 到 達 目 標 ・積極的に英語でコミュニケーションを図ることができる。 ・英語の実践的運用能力を身に付けることができる。 ・コミュニケーション力・知識・語学力・思考力を統合して身に付けることができる。		
プレゼンテーション	テーマについての調べ学習		◎	○				
夏 季	8	夏季休業日(7/21～8/26)						
	9	英文作成 発表のしかた 発表練習		○	◎			
				○	◎			
				○	◎			
	10	中間考査5年(10/2～10/5) 中間考査4・6年(10/9～10/12)		◎	○		評 価 の 観 点 コミュニケーションへの関心・意欲・態度 コミュニケーションに関心を持ち、積極的に活動して、コミュニケーションを図ろうとしている。	
	発表会		◎	○				
	11	GTECについて	事前学習および受験		○	◎		外 国 語 表 現 の 能 力 場面に応じて適切な情報について考え判断し、適切な手段で表現している。
12	期末考査(11/28～12/4)	振り返り		○	◎		外 国 語 理 解 の 能 力 場面に応じて、適切に言語を運用し、自分の気持ちや考えを適切に伝えている。	
冬 季	冬季休業日(12/21～1/6)						言 語 や 文 化 に つ い て の 知 識 ・ 理 解 言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある文化などを理解している。	
	1	ディベート	テーマについての調べ学習	◎			○	
			役割分担		○	◎		
三 学 期	2	試合のしかた 試合の練習		○			◎	評 価 方 法 「関心・意欲・態度」、「外国語表現の能力」、「外国語理解の能力」、「知識・理解」の4つの観点で評価します。主に、授業への取組、定期考査、提出物により評価します。学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。
			学年末考査4・5年(2/22～2/28)		○	◎		
	3	試合 振り返り		○	◎		備 考	

平成30年度
シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程)

教科	グローバルスキル	科目	グローバルスキルⅡ	学年	5 年	類型	スーパーグローバル理科系	単位数	1	単位
----	----------	----	-----------	----	-----	----	--------------	-----	---	----

教科書名	グローバルスキル	出版社名	宇和島南中等教育学校
------	----------	------	------------

学期	月	指 導 計 画		評価の観点				授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単 元	内 容	関	表	理	知	
一 学 期	4	英語によるスピーチ	テーマの決定	◎			○	授業の概要 スピーチ・プレゼンテーション・ディベート等の方法を、日本語に加え英語を交え体験的に学ぶことで、コミュニケーション力を高めます。英語の実践的運用能力を育成する活動や、コミュニケーション力・知識・語学力・思考力を統合して育成する活動を行います。
			テーマについての調べ学習		◎	○		
	スピーチを書く		◎	○				
	5	中間考査(5/15～5/18)		○	◎	○		
	6	発表のしかた 発表練習 発表会	発表のしかた	◎		○		
			発表練習	◎	○			
			発表会	◎	○			
7	期末考査(6/27～7/3)		○	◎	○	学習の到達目標 ・積極的に英語でコミュニケーションを図ることができる。 ・英語の実践的運用能力を身に付けることができる。 ・コミュニケーション力・知識・語学力・思考力を統合して身に付けることができる。		
プレゼンテーション	テーマについての調べ学習	◎	○					
夏 季	8	夏季休業日(7/21～8/26)						
	9	英文作成 発表のしかた 発表練習	英文作成	○	◎			
			発表のしかた	○	◎			
	二 学 期	10	中間考査5年(10/2～10/5) 中間考査4・6年(10/9～10/12)	発表のしかた	○		◎	評価の観点 コミュニケーションへの関心・意欲・態度 コミュニケーションに関心を持ち、積極的に活動して、コミュニケーションを図ろうとしている。
				発表練習	○		◎	
11		発表会 事前学習および受験	発表会	◎	○		外国語表現の能力 場面に応じて適切な情報について考え判断し、適切な手段で表現している。	
			事前学習および受験	○	○	◎	外国語理解の能力 場面に応じて、適切に言語を運用し、自分の気持ちや考えを適切に伝えている。	
冬 季	12	期末考査(11/28～12/4) 振り返り	期末考査	○	○	◎	言語や文化についての知識・理解 言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある文化などを理解している。	
			振り返り	○		◎		
	1	冬季休業日(12/21～1/6)						
三 学 期	1	ディベート	テーマについての調べ学習	◎		○	評価方法 「関心・意欲・態度」、「外国語表現の能力」、「外国語理解の能力」、「知識・理解」の4つの観点で評価します。主に、授業への取組、定期考査、提出物により評価します。学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。	
			役割分担		○	◎		
	2	試合のしかた 試合の練習	◎		◎			
	3	学年末考査4・5年(2/22～2/28)		○	◎			
3	試合 振り返り	試合	○	○	◎	備 考		
		振り返り	○		◎			

平成30年度
シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程)

教科	外国語	科目	英語表現Ⅱ	学年	5 年	類型	スーパーグローバル文科系	単位数	2	単位
----	-----	----	-------	----	-----	----	--------------	-----	---	----

教科書名	CROWN English Expression II New Edition	出版社名	三省堂
------	---	------	-----

学期	月	指 導 計 画		評 価 の 観 点				授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単 元	内 容	関	表	理	知	
一 学 期	4	Part 1 Lesson1 英語の外来語[言語] Lesson2 インスタントラーメン Lesson3 フェルメール Lesson4 宇宙エレベーター	時制・助動詞・受動態	◎	○			授業の概要 情報や考えなどを理解したり伝えたりすることを実践するように具体的な言語の使用場面を設定して言語活動を行います。発表の仕方や討論のルール、それらの活動のために必要な表現などを学習し、実際に活用します。聞いたり読んだりした内容について、そこに示されている意見を他の意見と比較して共通点や相違点を整理したり、自分の考えを論理的にまとめたりします。
			不定詞・動名詞・分詞	◎	○			
			比較・関係詞	○	○			
			仮定法・接続詞	◎	○		◎	
	5	Lesson5 南極 Lesson6 手塚治虫 Lesson7 フード・ロス Lesson8 キューバ Lesson9 地雷除去ネズミ	疑問詞	◎	○			
			否定	○	○	○		
			特殊構文	◎	○			
	6	Part2 Lesson1 ジョン万次郎の手紙	名詞・冠詞	○	○	○		
			代名詞		○	○	○	
			形容詞・副詞	◎	○			
			感情を表す表現	◎	○			
	7	中間考査(5/15～5/18)				○	◎	
Lesson10 人生で出会うべき3人		希望/依頼/許可	◎	○				
二 学 期	8	Lesson2 スヌーピーの気持ち パラグラフライティングに向けて① Lesson3 カズオ・イシグロの『日の名残り』 Lesson4 小笠原の自然を知ろう パラグラフライティングに向けて②	希望/依頼/許可	◎	○			
			パラグラフの構成			◎	○	
			理由/目的/結果	○	○	○		
			忠告/必要/提案		○	○		
	9	Lesson5 ナスカの地上絵 Lesson6 アンネ・フランクの隠れ家 パラグラフライティングに向けて③ Lesson7 納豆のおいしい食べ方	例示・追加	◎	○	○		
			時間的順序	○	○	○		
			空間配列・方向			○	◎	
	10	Lesson7 納豆のおいしい食べ方 Lesson8 英語以外の外国語 パラグラフライティングに向けて④	順序・列挙分類	◎	○			
			方法・様態/数量	◎	○			
			賛成・反対		○	○	○	
			比較・対照	◎	○			
	11	Lesson9 Life is X + Y Lesson10 スローフード	時間的順序	○	○	○		
空間配列・方向					○	◎		
順序・列挙分類			◎	○				
方法・様態/数量			◎	○				
12	中間考査5年(10/2～10/5)				○	○		
	中間考査4・6年(10/9～10/12)				○	○		
三 学 期	1	Part3 Speaking1 Speech/presentation Speaking 2 Bouldering Speaking3 Are They Just Like Us? Speaking4 Vietnam	時間的順序	○	○	○		
			空間配列・方向			○	◎	
			順序・列挙分類	◎	○			
			方法・様態/数量	◎	○			
	2	Speaking5 International Studemts 学年末考査4・5年(2/22～2/28)	賛成・反対		○	○	○	
			比較・対照	◎	○			
			理由/目的/結果	◎	○			
	3	Speaking6 Discussion	例示・追加	◎	○			
			時間的順序	○	○	○		
			空間配列・方向			○	◎	
			順序・列挙分類	◎	○			
			方法・様態/数量	◎	○			
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(12/21～1/6)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							
夏季	夏季休業日(7/21～8/26)							
	夏季休業日(7/21～8/26)							
冬季	冬季休業日(12/21～1/6)							
	冬季休業日(12/21～1/6)							

平成30年度
シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程)

教科	外国語	科目	英語表現Ⅱ	学年	5 年	類型	スーパーグローバル理科系	単位数	2	単位
----	-----	----	-------	----	-----	----	--------------	-----	---	----

教科書名	CROWN English Expression II New Edition	出版社名	三省堂
------	---	------	-----

学期	月	指 導 計 画		評価の観点				授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等	
		単 元	内 容	関	表	理	知		
一 学 期	4	Part 1 Lesson1 英語の外来語[言語] Lesson2 インスタントラーメン Lesson3 フェルメール Lesson4 宇宙エレベーター	時制・助動詞・受動態	◎	○			<p>授業の概要</p> <p>情報や考えなどを理解したり伝えたりすることを実践するように具体的な言語の使用場面を設定して言語活動を行います。発表の仕方や討論のルール、それらの活動のために必要な表現などを学習し、実際に活用します。聞いたり読んだりした内容について、そこに示されている意見を他の意見と比較して共通点や相違点を整理したり、自分の考えを論理的にまとめたりします。</p> <p>学 習 の 到 達 目 標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ることができる。 ・事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝えることができる。 ・具体的には、基礎的な単語、熟語、構文を学習してその定着を図り、それらを運用できる。 	
			不定詞・動名詞・分詞	◎	○				
			比較・関係詞	○	○		◎		
			仮定法・接続詞	◎	○				
	5	中間考査(5/15～5/18) Lesson5 南極 Lesson6 手塚治虫 Lesson7 フード・ロス Lesson8 キューバ Lesson9 地雷除去ネズミ	疑問詞	◎	○				
			否定	○	○	○			
			特殊構文	◎	○				
			名詞・冠詞	○	○	○			
	6	Lesson9 地雷除去ネズミ	代名詞		○	○	○		
			期末考査(6/27～7/3)			○	◎		
			Lesson10 人生で出会うべき3人	形容詞・副詞	◎	○			
			Part2 Lesson1 ジョン万次郎の手紙	感情を表す表現	◎	○			
二 学 期	7	Lesson10 人生で出会うべき3人 Part2 Lesson1 ジョン万次郎の手紙	形容詞・副詞	◎	○				
			感情を表す表現	◎	○				
			夏季休業日(7/21～8/26)						
			Lesson2 スヌーピーの気持ち	希望/依頼/許可	◎	○			
	8	Lesson2 スヌーピーの気持ち パラグラフライティングに向けて① Lesson3 カズオ・イシグロの『日の名残』 Lesson4 小笠原の自然を知ろう パラグラフライティングに向けて②	希望/依頼/許可	◎	○				
			パラグラフの構成			◎	○		
			理由/目的/結果	○	○	○			
			忠告/必要/提案		○	○			
	9	Lesson3 カズオ・イシグロの『日の名残』 Lesson4 小笠原の自然を知ろう パラグラフライティングに向けて②	理由/目的/結果	○	○	○			
			忠告/必要/提案		○	○			
			例示・追加	◎	○	○			
			中間考査5年(10/2～10/5)		○	○	○		
10	Lesson5 ナスカの地上絵 Lesson6 アンネ・フランクの隠れ家 パラグラフライティングに向けて③ Lesson7 納豆のおいしい食べ方 Lesson8 英語以外の外国語 パラグラフライティングに向けて④	時間的順序	○	○	○				
		空間配列・方向			○	◎			
		順序・列挙分類	◎	○					
		方法・様態/数量	◎	○					
11	Lesson8 英語以外の外国語 パラグラフライティングに向けて④	賛成・反対		○	○	○			
		比較・対照	◎	○					
		期末考査(11/28～12/4)			○	◎			
		Lesson9 Life is X + Y	例証/比較・対照/譲歩	◎	○				
三 学 期	12	Lesson9 Life is X + Y Lesson10 スローフード	例証/比較・対照/譲歩	◎	○				
			要約	◎	○				
			冬季休業日(12/21～1/6)						
			パラグラフライティングに向けて⑤	原因・結果	◎	○	○		
	1	Part3 Speaking1 Speech/presentation Speaking 2 Boulderling Speaking3 Are They Just Like Us? Speaking4 Vietnam	スピーチ・プレゼンテーション			○	○		
			スピーチ(紹介)			○	○		
			スピーチ(主張)	○	○	○			
			プレゼンテーション(紹介)	○	○	○			
	2	Speaking5 International Studemts 学年末考査4・5年(2/22～2/28) Speaking6 Discussion	プレゼンテーション(説明、報告)	◎	○				
			ディスカッション(主張、賛成・反対)	◎	○				
			学年末考査4・5年(2/22～2/28)	◎	○				
			Speaking6 Discussion	◎	○				
3	Speaking6 Discussion	ディスカッション(主張、賛成・反対)	◎	○					
			◎	○					
			◎	○					
			◎	○					

平成30年度
シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程)

教科	外国語	科目	コミュニケーション英語Ⅲ	学年	6年	類型	スーパーグローバル理科系	単位数	4	単位
----	-----	----	--------------	----	----	----	--------------	-----	---	----

教科書名	PRO-VISION English communication Ⅲ	出版社名	桐原書店
------	------------------------------------	------	------

学期	月	指導計画		評価の観点				授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単元	内容	関	表	理	知	
一学期	4	Lesson 1 Speak Out for the Future	カナダの環境活動家からのメッセージ パラグラフの構成 エネルギーと環境問題に関する語彙	◎	○	○		授業の概要 様々な話題に関する英文を読んで、情報や書き手の意向などを理解したり、概要や要点をとらえることを目指します。また、聞いたり読んだりして得た情報や自分の考えについて、話し合ったり意見の交換をしたりすることを目指し、英語を聞いて、情報や話し手の意向などを理解したり、概要や要点を捉えることができるようにします。また、自分の考えを英語で表現できるようにします。
		中間考査(5/15~5/18)		○	◎	○		
		Lesson 2 The Art of Choosing	人生における選択、自由と責任 パラグラフの展開 — 比較・対照 選ぶ・選択に関する語彙		○	○	◎	
	6	期末考査(6/27~7/3)		○	○	◎		
		夏季休業日(7/21~8/26)		○	◎	○		
	7	Lesson 3 Running Out of Water	水不足の現状・問題について パラグラフの展開 — 問題・解決 水に関する語彙	○	○	◎		
		夏季休業日(7/21~8/26)		○	◎	○		
二学期	9	Lesson 4 Ansel Adams: Celebrating America's Wilderness	アメリカの自然を写真に収め続けたアンセル・アダムズ パラグラフの展開 — 原因・結果 視覚に関する語彙	○	○	◎		
		中間考査5年(10/2~10/5)		○	◎	○		
		中間考査4・6年(10/9~10/12)		○	○	◎		
	10	Lesson 5 Cleaning Up the Trash in Space	宇宙のごみ問題 パラグラフの展開 — 分類	○	◎	○		
		冬季休業日(12/21~1/6)		○	◎	○		
	11	Lesson 6 The Art of Choosing	人生における選択、自由と責任 パラグラフの展開 — 比較・対照 選ぶ・選択に関する語彙	◎	○	○		
		期末考査(11/28~12/4)		○	○	◎		
12	Lesson 7 The Art of Choosing	人生における選択、自由と責任 パラグラフの展開 — 比較・対照 選ぶ・選択に関する語彙	○	○	◎			
	冬季休業日(12/21~1/6)		○	◎	○			
三学期	1	Lesson 8 The Art of Choosing	人生における選択、自由と責任 パラグラフの展開 — 比較・対照 選ぶ・選択に関する語彙	○	○	◎		
		家庭学習		○	○	◎		
	2	Lesson 9 The Art of Choosing	人生における選択、自由と責任 パラグラフの展開 — 比較・対照 選ぶ・選択に関する語彙	○	○	◎		
		学年末考査4・5年(2/22~2/28)		○	○	◎		
3	学年末考査4・5年(2/22~2/28)		○	○	◎			

平成30年度
シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程)

教科	グローバルスキル	科目	グローバルスキルⅢ	学年	6 年	類型	スーパーグローバル文科系	単位数	3 単位
----	----------	----	-----------	----	-----	----	--------------	-----	------

教科書名	グローバルスキル	出版社名	宇和島南中等教育学校
------	----------	------	------------

学期	月	指導計画		評価の観点				授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単 元	内 容	関	表	理	知	
一 学 期	4	英語によるスピーチ	テーマについての調べ学習	◎	○			授業の概要 スピーチ・プレゼンテーション・ディベート等の方法を、日本語に加え英語を交え体験的に学ぶことで、コミュニケーション力を高めます。「読む」「書く」活動もバランスよく取り入れて、多様な入試にも対応するような取組も行います。
			スピーチを書く		◎	○		
			発表練習		◎	○		
	5	中間考査(5/15～5/18)		○	◎			
			発表会	○	◎			
	6	テーマ型英作文	テーマについての調べ学習	◎	○	○		
			英文作成	◎	○			
7	期末考査(6/27～7/3)			○	◎	○	学習の到達目標 ・積極的に英語でコミュニケーションを図ることができる。 ・英語の実践的運用能力を身に付けることができる。 ・コミュニケーション力・知識・語学力・思考力を統合して身に付けることができる。	
		発表会	◎	○				
			◎	○	○			
夏 季	8	夏季休業日(7/21～8/26)						
二 学 期	9	ディスカッション	テーマについての調べ学習	○	◎			
			ディスカッションのしかた	○	◎			
			討論会	○	◎			
	10	中間考査5年(10/2～10/5)		○	◎			
		中間考査4・6年(10/9～10/12)		○	◎			
		ディベート	テーマについての調べ学習		○	○	◎	外国語表現の能力 場面に応じて適切な情報について考え判断し、適切な手段で表現している。
	11		試合の練習	◎	○			
		試合	◎	○				
12	期末考査(11/28～12/4)			○	○	◎	外国語理解の能力 場面に応じて、適切に言語を運用し、自分の気持ちや考えを適切に伝えている。	
				○	○	◎		
		振り返り		○	◎			言語や文化についての知識・理解
冬 季	1	冬季休業日(12/21～1/6)					言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある文化などを理解している。	
三 学 期	1	エッセイライティング	英文作成		○	◎		
			発表会		○	◎		
	2		振り返り		○	◎	◎	評価方法 学習の状況は、「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」「外国語表現」「外国語理解」「言語や文化についての知識・理解」の4つの観点で評価します。具体的には、おもに「出席」「授業態度・取り組み方」「定期考査」「提出物(レポートやノート)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。
			家庭学習		○	◎		
3	学年末考査4・5年(2/22～2/28)						備 考	

平成30年度
シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程)

教科	外国語	科目	英語表現Ⅱ	学年	6年	類型	スーパーグローバル理科系	単位数	2	単位
----	-----	----	-------	----	----	----	--------------	-----	---	----

教科書名	Vision Quest English Expression Ⅱ	出版社名	啓林館
------	-----------------------------------	------	-----

学期	月	指導計画		評価の観点				授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等	
		単元	内容	関	表	理	知		
一学期	4	Part 2	バラグラフの構成: 列挙・順序 例示・追加 比較・対照 原因・理由・結果	◎	○			授業の概要 情報や考えなどを理解したり伝えたりすることを実践するように具体的な言語の使用場面を設定して言語活動を行います。発表の仕方や討論のルール、それらの活動のために必要な表現などを学習し、実際に活用します。聞いたり読んだりした内容について、そこに示されている意見を他の意見と比較して共通点や相違点を整理したり、自分の考えを論理的にまとめたりします。	
		Lesson 1 ロボットの有用性		○	○				
		Lesson 2 英語を学ぶ意義		◎		○	○		
		中間考査(5/15～5/18)			○		◎		
	5	Lesson 3 都会と田舎	◎	○					
		Lesson 4 深刻な黄砂問題	◎	○	○				
	6	Lesson 4 深刻な黄砂問題	◎	○	○				
		期末考査(6/27～7/3)		○	○	◎			
		Lesson 5 ベジタリアン	◎	○	○				
	7	Lesson 5 ベジタリアン	◎	○	○				
		夏季休業日(7/21～8/26)							
	二学期	8	Part 3 Lesson 1 (Presentation)	プレゼンテーション: ブレインストーミング/資料を探す/アウトラインの作成 プレゼンテーションの原稿/表現 プレゼンテーションの準備/実施 プレゼンテーションの質疑応答/発表者の評価 Practice	○	○	○		
中間考査5年(10/2～10/5)			◎		○	○			
中間考査4・6年(10/9～10/12)					○	○	◎		
Lesson 2 (Discussion)			◎		○				
9		Lesson 2 (Discussion)	◎	○					
		ディスカッションの進め方/例	◎	○					
10		ディスカッションに役立つ表現/評価		○	○	○			
		Practice	◎	○					
11		Practice	◎	○	○				
		期末考査(11/28～12/4)		◎	○	○			
		Grammar Focus 5		◎		○			
12		Activity Communication 5	Reading Graphs			◎	○		
	冬季休業日(12/21～1/6)								
三学期	1	Lesson 3 (Debate)	ディベート:ディベートの進め方 ディベートの準備 ディベートを行う上での注意点/判定/表現 Practice 家庭学習 家庭学習	◎	○	○		外国語表現の能力 外国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。 外国語理解の能力 外国語で聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。 言語や文化についての知識・理解 外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある文化などを理解している。	
		ディスカッションの進め方/例		◎	○				
		ディスカッションに役立つ表現/評価		◎	○				
		Practice		◎	○	○			
	2	家庭学習期間	家庭学習	◎	○	○			
		学年末考査4・5年(2/22～2/28)		◎	○	○			
	3	学年末考査4・5年(2/22～2/28)		◎	○	○			
					評価方法 学習の状況は、「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」「外国語表現」「外国語理解」「言語や文化についての知識・理解」の4つの観点で評価します。具体的には、おもに「出席」、「授業態度・取り組み方」、「定期考査」「提出物(レポートやノート)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。				
					備考				